

地鎮祭って何だろう？

地鎮祭って何のためにするの？

地鎮祭は、人間はもちろん小さな虫から草木まで育てくれる「大地」、そしてその土地・地域を守って下さる「神様」に感謝し、土地を造成することに対する神様の怒りを鎮め、一家の末永い繁栄と今後の工事の安全を祈願するために行います。



神様ってどんな神様？

土地を守護しているのが『大地主大神(おおことぬしのおおかみ)』

地域を守護しているのが『土産大神(うぶすなのおおかみ)』です。



地鎮祭ってどんな事をするの？

1	修祓 (しゅばつ)	おはらい・おきよめをします。
2	降神 (こうしん)	神様をお招きします。
3	献饌 (けんせん)	神様にお供え物をさしあげます。
4	祝詞奏上 (のりとそうじょう)	神主が地鎮祭を行う旨を、神様にお伝えします。
5	切麻散米 (きりぬささんまい)	神主が敷地を大麻・切麻などでお祓いします。
6	地鎮の儀 (じちんのぎ)	神様の前で鎌・鍬を入れ、工事開始をご覧に入れ、鎮物・御神宝を大地に納めます。
7	玉串拝礼 (たまぐしはいれい)	参列者が玉串をお供えして拝礼します。
8	撤饌 (てつせん)	神様のお供え物をおさげします。
9	昇神 (しょうしん)	神様におかえりいただきます。
10	直会 (なおらい)	神様にお供えしたお酒をいただき、工事の安全と無事完成を願います。

地域によって異なる場合があります。また、略式にて執り行なわれる場合もあります。

お供え物って何を用意するの？

米(5合～1升)	
御神酒(一升瓶1本)	
鏡餅(5合取紅白一重)	
塩(大さじ3杯くらい)	
水(コップに1杯)	
魚(尾頭付き1尾、小さい魚は3～5尾)	
するめ	
海の幸(昆布・ワカメなどの乾物)	
山の幸(野菜2、3種類で5、6品)	例:大根、にんじん、キャベツ、きゅうり、ごぼう など
果物(2、3種類で5、6品)	例:りんご、みかん、レモン、メロン、いちご など



神主さんへの御初穂料(祈祷料)ってどのくらいなの？

特に決まりがあるわけではなく、あくまで思しめしによりますが、相場的には2～3万円程度です。

地鎮祭は、絶対にとりおこなうべきなの？

もちろん、とりおこなうか否かはお施主様次第です。

しかし、これからの生活の拠点となるマイホームの建築の大切な儀式です。

思い出造りにもなりますので、ご家族と共にマイホーム造りの第一歩を踏み出してみたいかがでしょうか？

